

ダミーカメラによるポイ捨ての改善

21711012 秋山 京吾 21711059 岩渕 匡太 21711109 金子 拓海

1、目的

ダミーカメラ設置によってポイ捨てが改善されるかの実験

2、内容

ダミーカメラを設置して喫煙所付近でのポイ捨てが減るのか調べる

3、方法

場所：喫煙所

日時：設置前の木曜日の 12:00~13:00 と設置後の木曜日の 11:00~12:00

方法：ダミーカメラを喫煙所に設置し、1 時間でポイ捨てされたタバコの吸い殻を
カウントする

4、結果

1 度目

- ・カメラが丸形で小さかったことでカメラが視界に入りにくかった
- ・監視範囲が喫煙所外に及んでなかった
- ・設置期間が長かったため効果が薄れてしまった

以上の原因が見られ、特にポイ捨ての多かった喫煙所外の改善につながらなかった。

2 度目

- ・カメラの形を変えたことでカメラが視界に入りやすくなった
- ・喫煙所外にカメラを向けた

以上の結果から、特にポイ捨ての多かった喫煙所外での改善が見られた。